

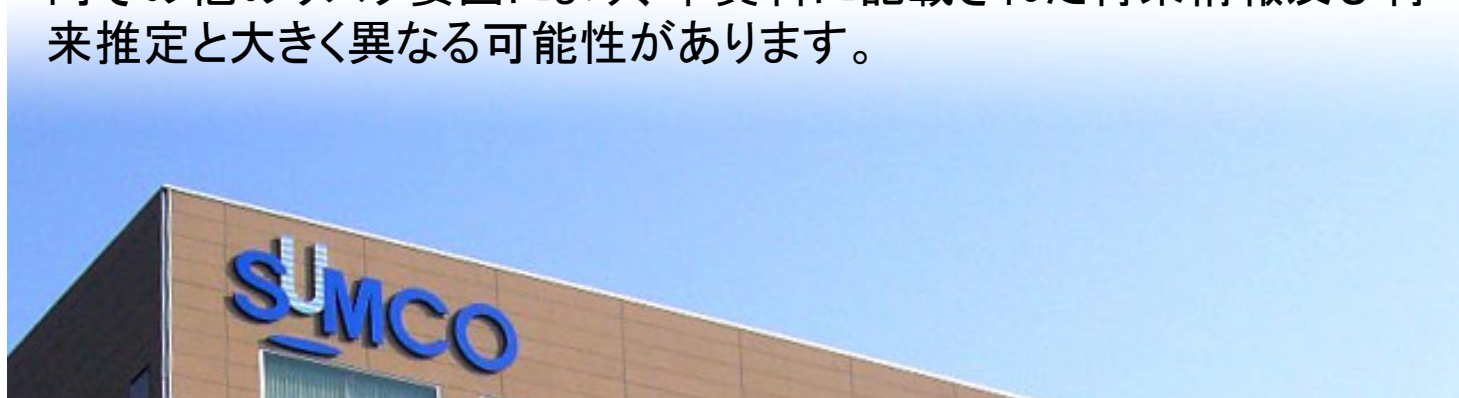
2025年12月期 決算説明会

2026年 2月 10日
株式会社SUMCO
(証券コード: 3436)
(LEI: 353800SUSRUOM0V6KU92)

見通しに関する注意事項

本資料は一般の株主及び投資家に対する情報提供を目的に作成されたものであり、いかなる法域においても、当社が発行する証券の勧誘を構成するものではありません。

本資料に記載された予測、予想、見込みその他の将来情報及び将来推定は、本日現在当社が利用可能な情報及び一定の前提又は仮定(当社の主観的判断に基づくものを含みます。)に基づくものであり、実際の業績等は、国内外の経済情勢、半導体市況、為替動向その他のリスク要因により、本資料に記載された将来情報及び将来推定と大きく異なる可能性があります。



- 総括・市場環境
- 2025年度 決算概要(連結)
 - ・ 2025年度 業績
 - ・ 営業利益増減分析
 - ・ バランス・シート、キャッシュ・フロー
- 2026年度第1四半期 業績予想(連結)
 - ・ 2026年度第1四半期 業績予想
 - ・ 営業利益増減分析
- 参考資料



総括・市場環境

代表取締役 会長兼CEO
橋本 眞幸

1-1. 業績(総括)

2025年度第4四半期 業績

(金額単位：億円)

	2025年度 4Q予想	2025年度 4Q実績	増減	2025年度 実績
売上高	1,000	1,052	+52	4,096
営業利益	▲100	▲45	+55	13
経常利益	▲130	▲59	+71	▲38
親会社株主に帰属する純利益	▲160	▲108	+52	▲117
EBITDAマージン (%)	24.6%	27.5%	+2.9%	27.4%
為替レート(円/US\$)	148.0	153.1	+5.1	149.8

2026年度第1四半期 業績予想

(金額単位：億円)

	2025年度 4Q実績	2026年度 1Q予想	増減
売上高	1,052	1,000	▲52
営業利益	▲45	▲60	▲15
経常利益	▲59	▲100	▲41
親会社株主に帰属する純利益	▲108	▲100	+8
EBITDAマージン (%)	27.5%	23.2%	▲4.3%
為替レート(円/US\$)	153.1	155.0	+1.9

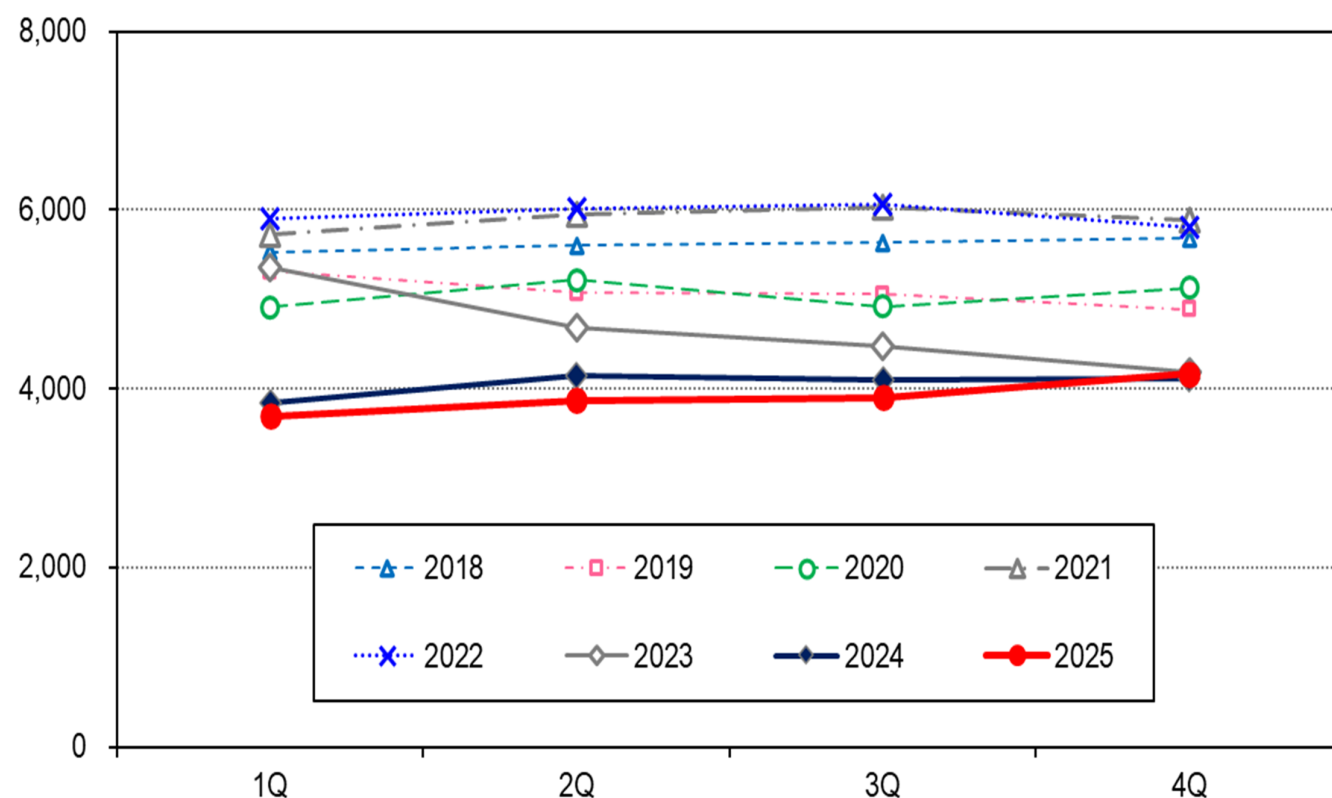
1-2. 株主還元(予想)

		第23期 (21/12)	第24期 (22/12)	第25期 (23/12)	第26期 (24/12)	第27期 (25/12)
配当金(円/株)	中間	17	36	42	15	10
	期末	24	45	13	6	10
	年間	41	81	55	21	20
配当金総額(億円)	中間	49	126	147	52	35
	期末	84	157	45	21	35
	年間	133	283	192	73	70

配当金につきましては、利益水準、次期以降の見通し、設備投資等の資金需要、フリー・キャッシュ・フロー、EBITDA、及び配当原資の状況等を総合的に勘案してまいります。

2-1. 200mmウェーハ季節変動(四半期毎)

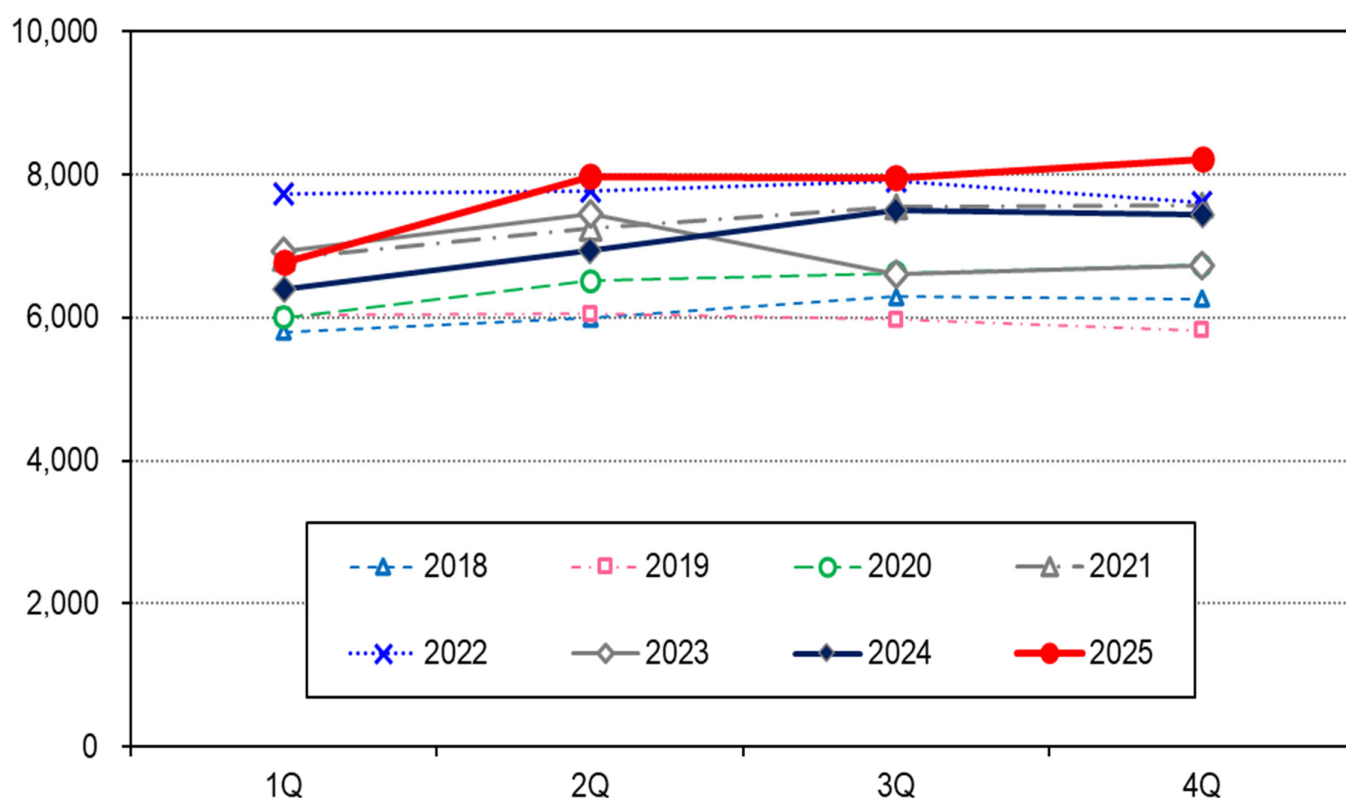
(千枚/月)



(出典: SUMCO推定)

2-2. 300mmウェーハ季節変動(四半期毎)

(千枚/月)



(出典: SUMCO推定)

■ 2025年4Q実績

- ✓ 数量 ・300mmは、年間を通じて回復傾向が続いた
・200mmは、低調な出荷が続いた
- ✓ 価格 ・300mm、200mmともに、長期契約価格は守られた

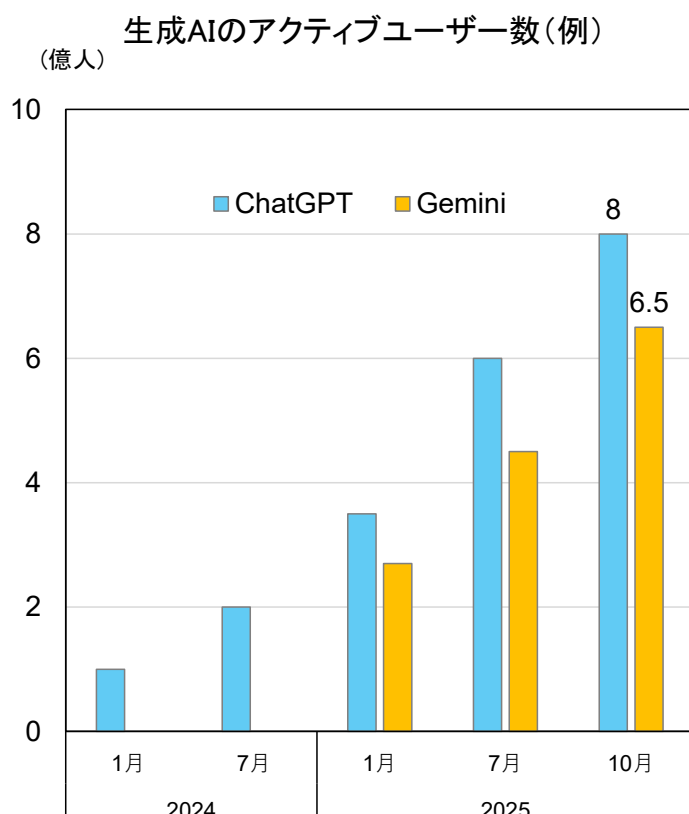
■ 2026年1Q予想

- ✓ 数量 ・300mmは、先端品はAIにけん引され、引き続き好調。レガシー品の需要回復が遅れる中で、顧客が在庫適正化を急ぐ動きが見られる
・200mmは、AI・データセンター関連での需要増加が見られる
- ✓ 価格 ・300mm、200mmともに、長期契約価格は維持されている

■ 今後の見通し

- ✓ 半導体市場は、AI向けは高い成長が続くが、AI以外は緩やかな回復を想定
- ✓ シリコンウェーハ市場は、300mmはAI・データセンター用の先端ロジックとDRAM向けの強い需要に加え、NAND向けも需要が伸びる見込み。レガシー品は顧客が本格的な在庫適正化を計画しており、購入量の調整が行われる見通し
200mm以下はAI・データセンター分野での需要増加もあるが、300mmへの移行や地政学的な影響もあり、現在の需要規模が続くと予想

3-1. AIユーザー数の急拡大と、推論用途への移行



生成AIのユーザー数は急拡大している
ChatGPTは8億人、Geminiは6.5億人が
使用するようになり、学習用途から、
実際に使用する環境の整備が拡大

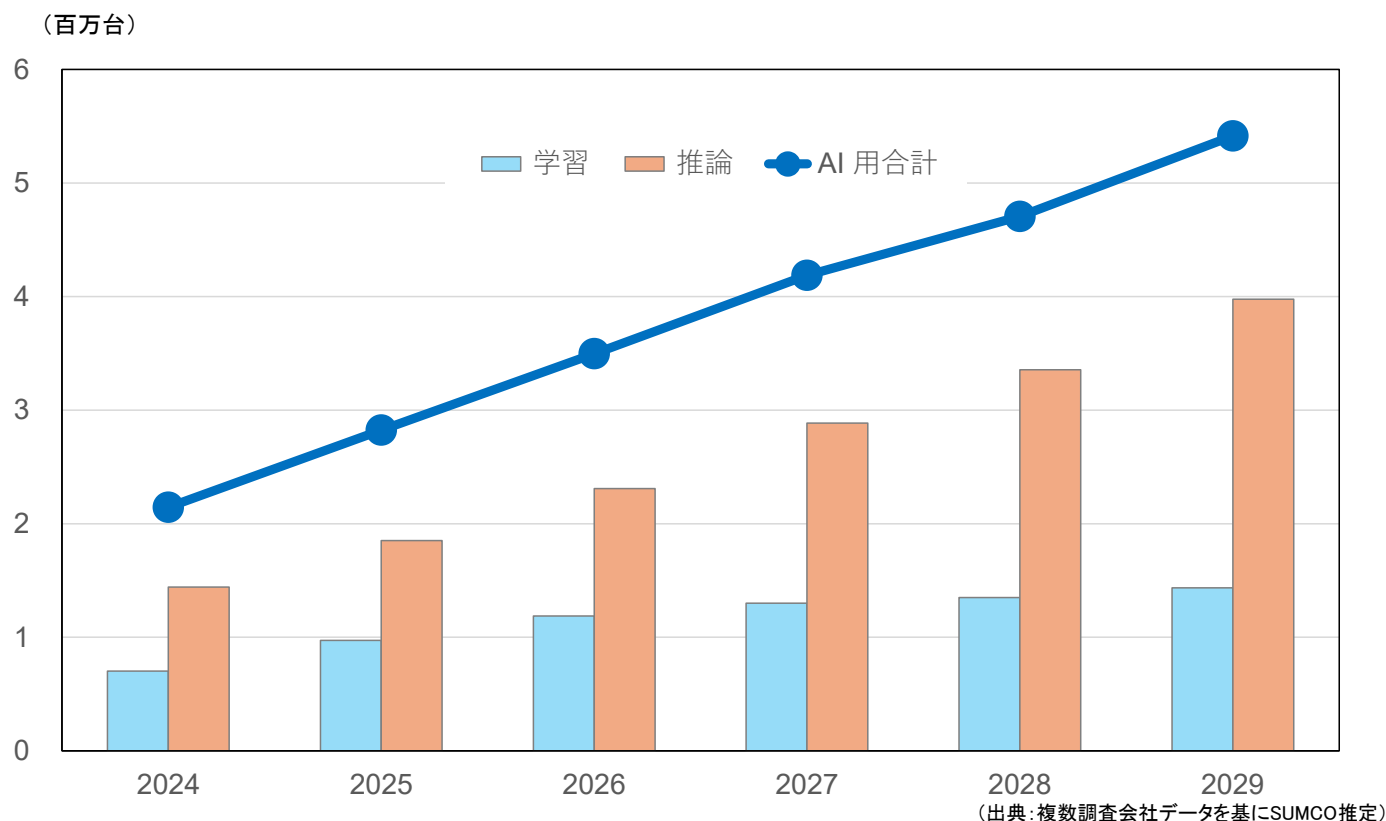


AIサーバー需要は
学習用途に加え推論用途が拡大

(出典: 公開情報よりSUMCO作成)

3-2. 用途別AIサーバー台数予測

- ✓ AIの利用者数の増加に合わせ推論用途のサーバー台数が伸びると予想



3-3. 学習と推論の機能と構成

学習 (Training)

- ・ルール・パターンの獲得
- ・大量のデータを学習
(膨大な演算の繰り返し)
(高速・大容量のDRAM/HBM)
- ・高精度・汎用性の確保
主にGPU

推論 (Inference)

- ・答え・予測の算出
- ・大量リクエスト対応
(個々の履歴保存)
(高速・大容量のNAND)
- ・即時の判断・応答性
特化したASIC

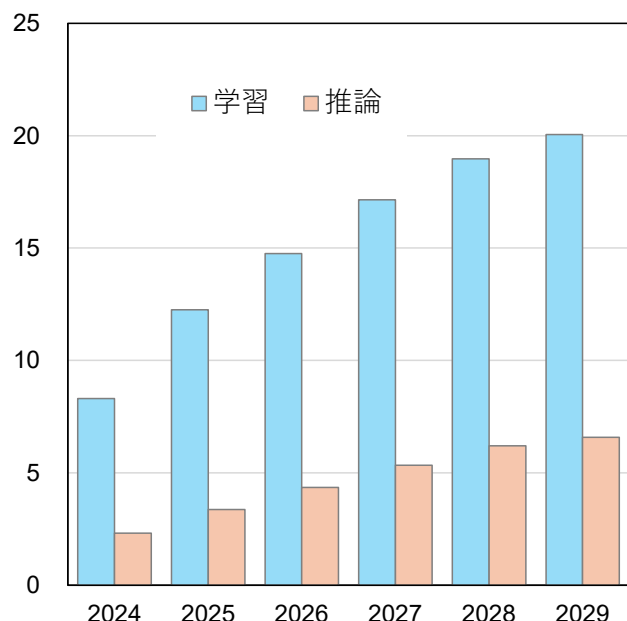
音声・画像認識 テキスト・画像生成 プログラム生成
QA、要約、翻訳 品質異常検知 セキュリティ

3-4. AIサーバー用 先端DRAM向けウェーハ需要予測

- ✓ サーバー当たりのDRAM搭載量は増加、特に学習用途に多く必要
- ✓ ウェーハ需要は台数成長の大きい推論用途に牽引され拡大すると予想

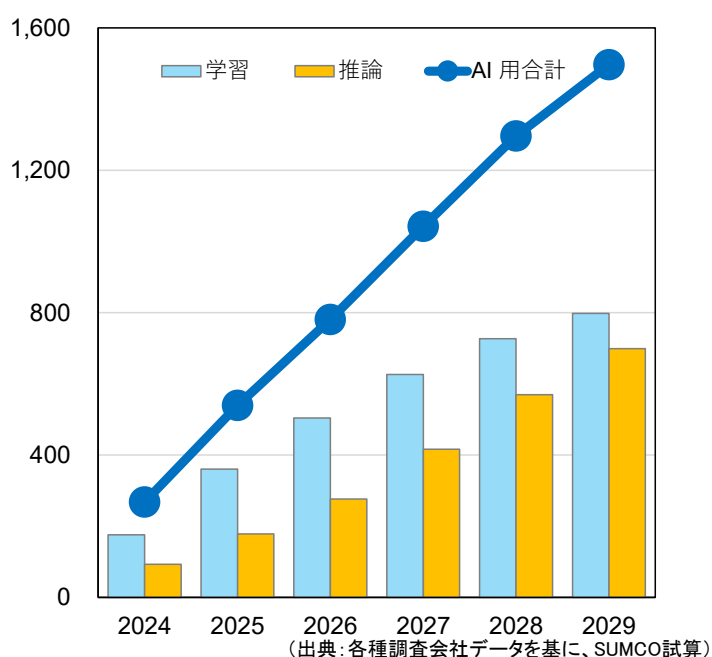
サーバー当たりDRAM搭載容量

(TB/単位)



AI用途向けDRAM向けウェーハ需要

(千枚/月)

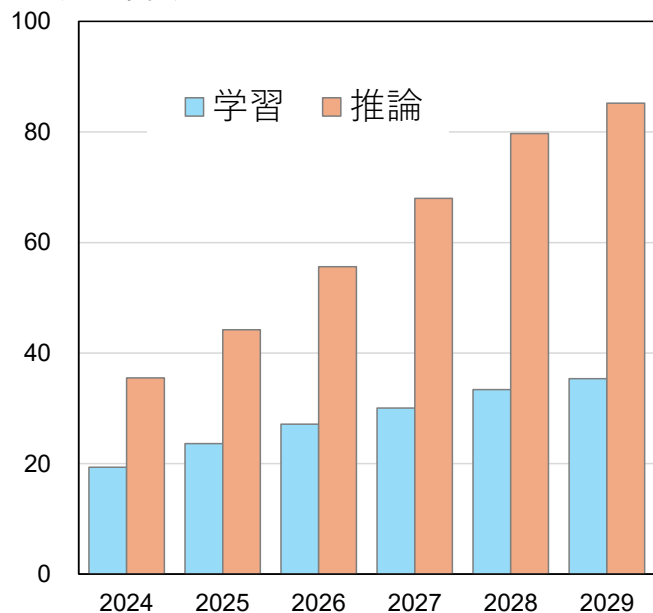


3-5. AIサーバー用 先端NAND向けウェーハ需要予測

- ✓ 推論サーバーに搭載するNANDの需要は、高速化と大容量化で増加が続く
- ✓ 更に台数成長もあり、推論用途のウェーハ需要は伸びると予想

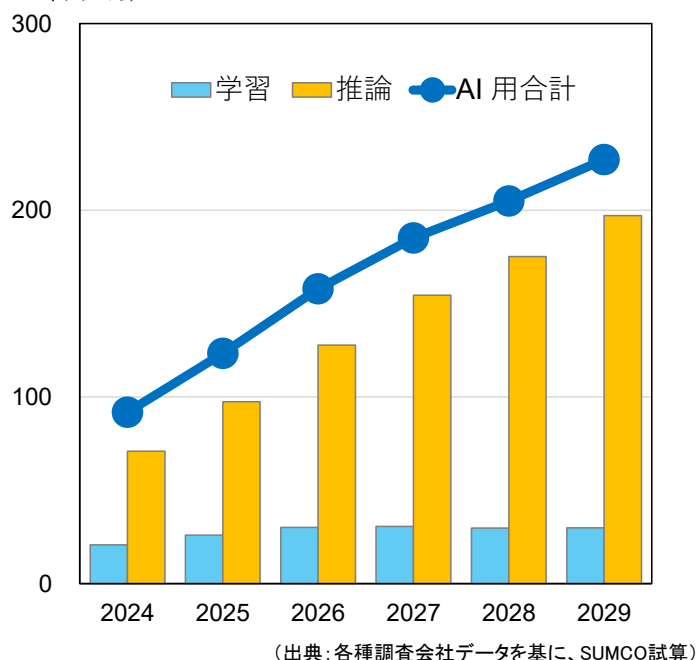
サーバー当たりNAND搭載容量

(TB/単位)



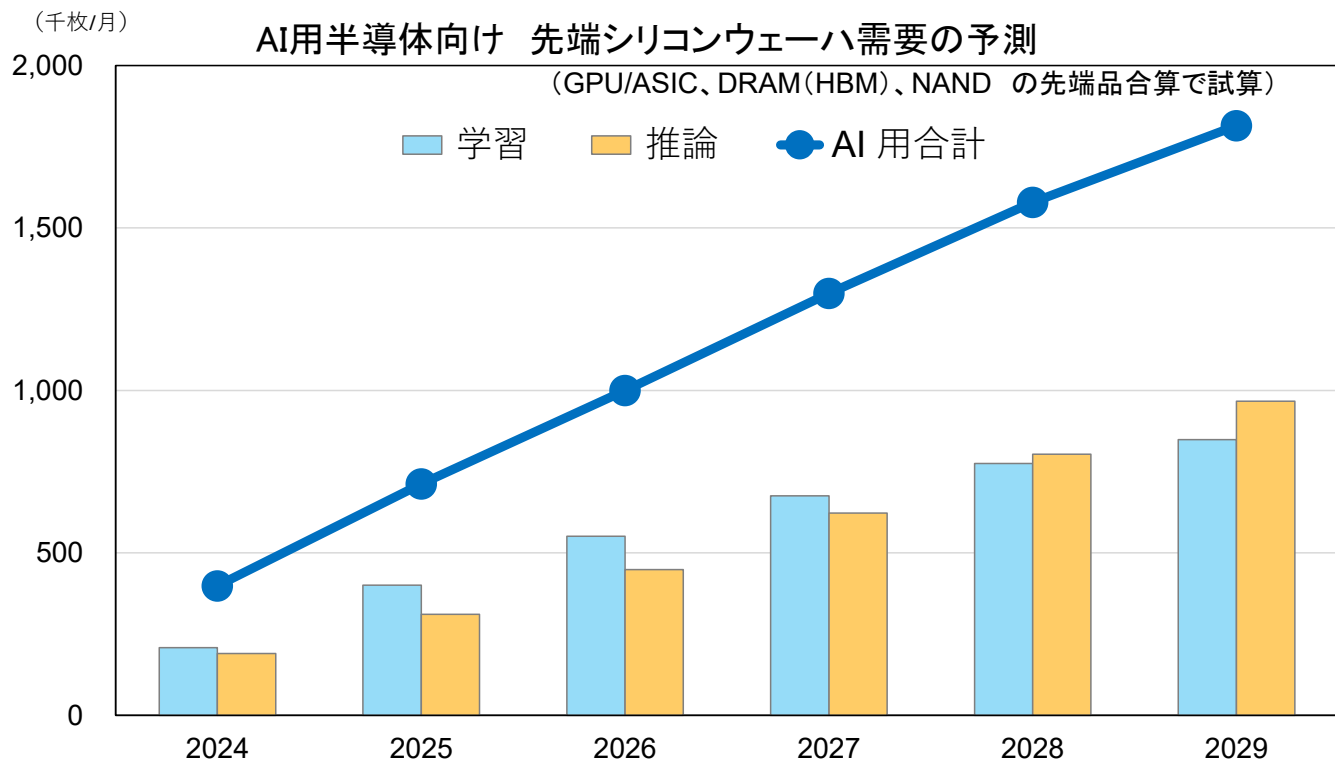
AI用途向けNAND用ウェーハ需要

(千枚/月)



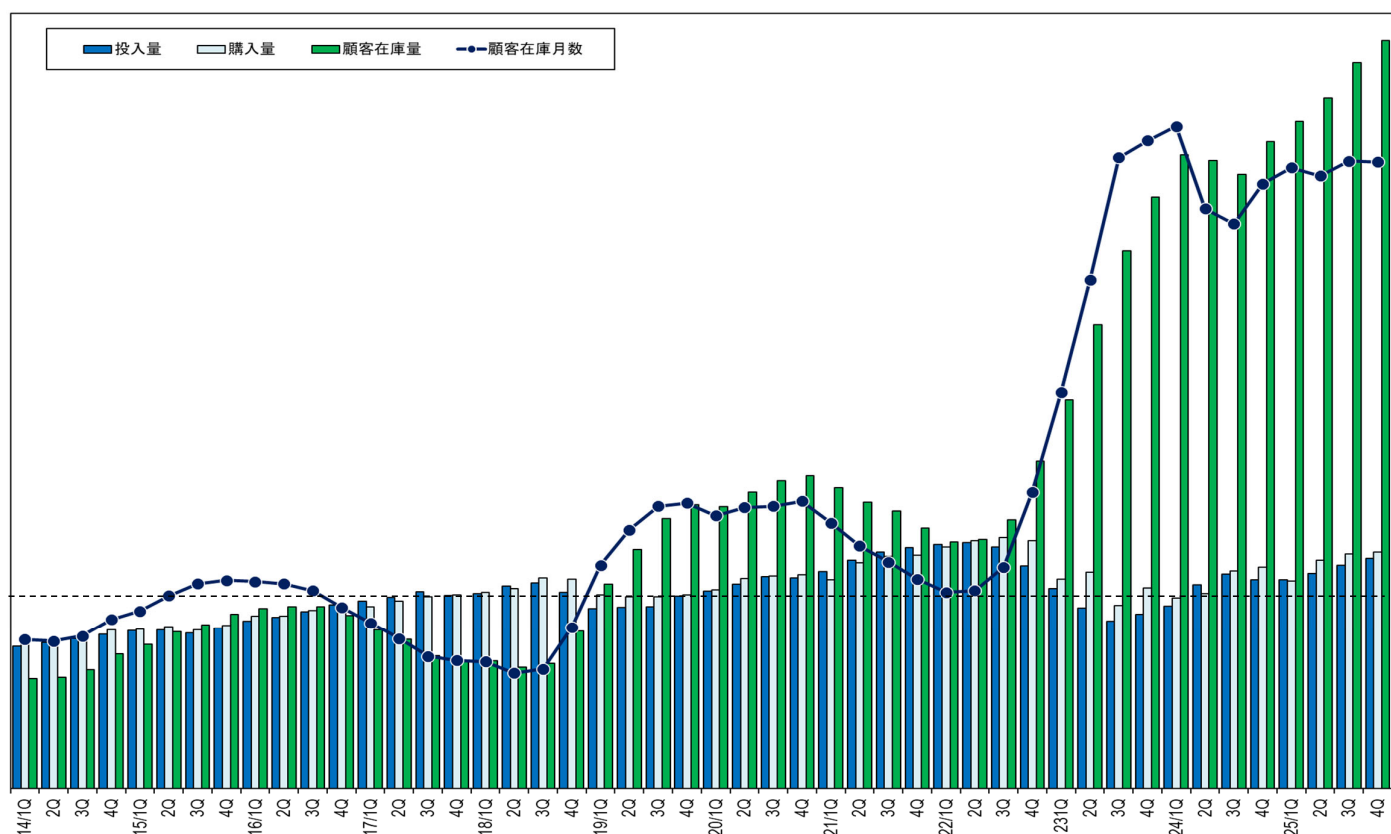
3-6. AIサーバー 用途別 先端ウェーハ需要予測

- ✓ AIの拡大により、学習用途に加え、推論用途の需要が牽引
- ✓ 高速・大容量処理の半導体に必要な先端ウェーハ需要が拡大する



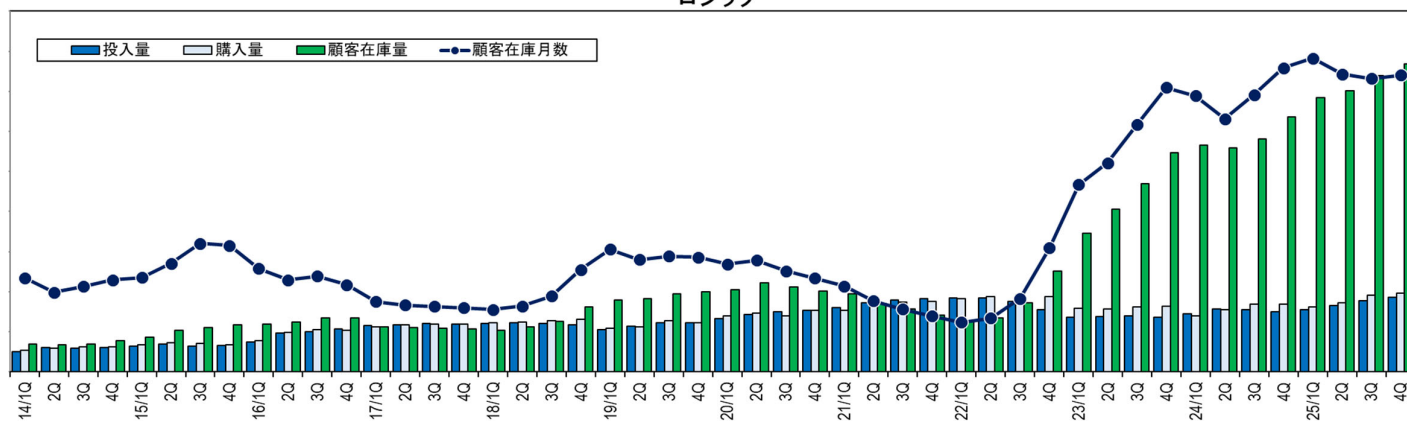
(出典: 各種調査会社データを基に、SUMCO試算)

4-1. 300mmウェーハ顧客在庫推定(25/4Q実績)

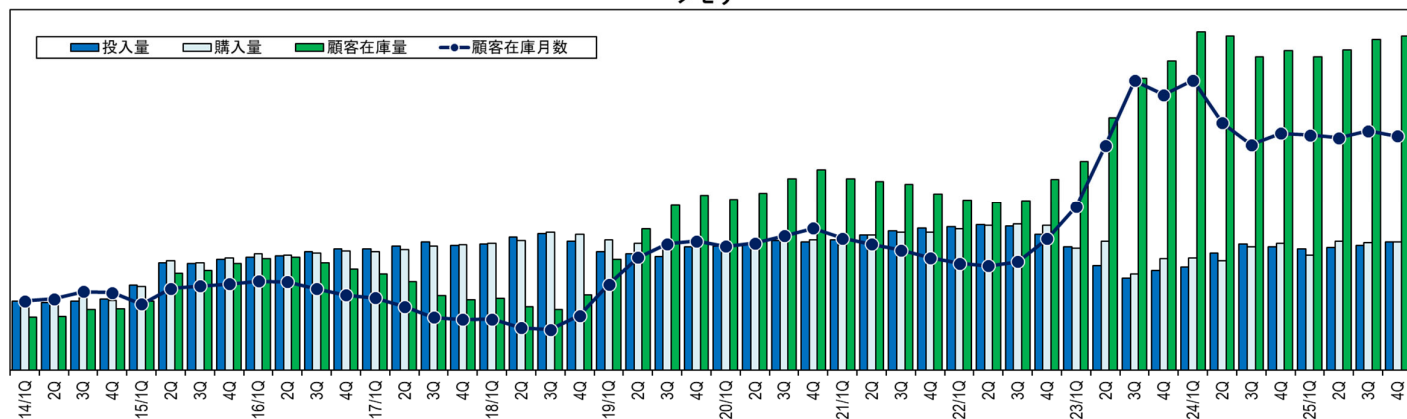


(出典: SUMCO推定)

ロジック



メモリー



(出典: SUMCO推定)

2025年度 決算概要(連結)

代表取締役 副社長
最高財務責任者
窪添 伸一

(金額単位：億円)

	2024年度 実績	2025年度					増減
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
売上高	3,966	1,024	1,029	991	1,052	4,096	+130
営業利益	369	59	15	▲16	▲45	13	▲356
営業外損益	5	▲11	▲16	▲10	▲14	▲51	▲56
経常利益	374	48	▲1	▲26	▲59	▲38	▲412
特別損益	▲58	-	-	-	-	-	+58
法人税等	▲83	▲12	▲2	▲9	▲38	▲61	+22
非支配株主に帰属する純利益	▲35	▲6	3	▲4	▲11	▲18	+17
親会社株主に帰属する純利益	198	30	0	▲39	▲108	▲117	▲315
設備投資額(検収ベース)	2,149	327	192	174	106	799	▲1,350
減価償却費	789	227	267	306	356	1,156	+367
(うち 営業内償却費)	771	226	261	289	334	1,110	+339
EBITDA (注1)	1,140	286	275	273	290	1,124	▲16
為替(円/US\$) (注2)	151.1	153.9	145.2	147.1	153.1	149.8	▲1.3
営業利益率(%)	9.3%	5.8%	1.4%	▲1.6%	▲4.3%	0.3%	▲9.0%
EBITDAマージン(%)	28.8%	28.0%	26.7%	27.6%	27.5%	27.4%	▲1.3%
ROE(年率%)	3.4%	1.8%	▲0.4%	▲2.8%	▲7.4%	▲2.0%	▲5.5%
1株当たり純利益(円)	56.84	8.71	0.10	▲11.66	▲30.76	▲33.60	▲90.45

(注1) EBITDA＝営業利益＋営業内減価償却費＋のれん償却額
(注2) 為替感応度...米ドルに対し1円の変動で年間約12億円の営業利益影響

5-2. 営業利益増減分析

1. 前四半期比

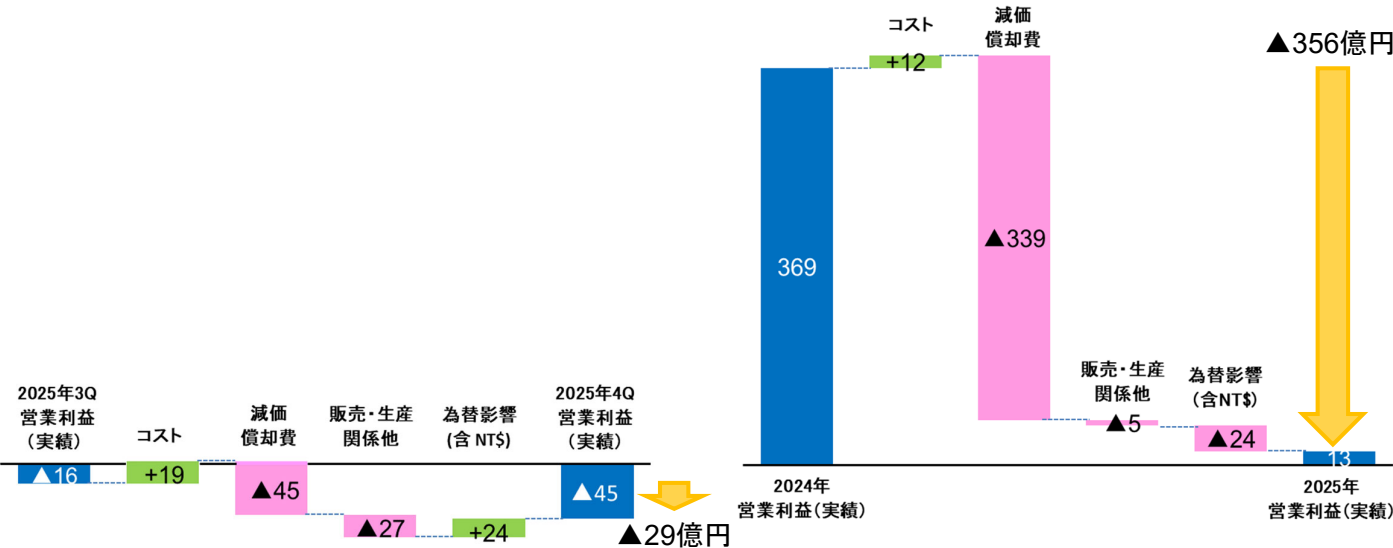
2. 前年比

(金額単位：億円)

	2025年度 3Q実績	2025年度 4Q実績	増減
売上高	991	1,052	+61
営業利益	▲16	▲45	▲29
為替(円/US\$)	147.1	153.1	+6.1

(金額単位：億円)

	2024年度 実績	2025年度 実績	増減
売上高	3,966	4,096	+130
営業利益	369	13	▲356
為替(円/US\$)	151.1	149.8	▲1.3



1. バランス・シート

(金額単位: 億円)

	2024年 12月末	2025年 12月末	増減
現預金等	956	752	▲204
売上債権	925	899	▲26
製品・仕掛品	547	581	+34
原材料・貯蔵品	1,785	1,924	+139
有形・無形固定資産	6,996	6,706	▲290
繰延税金資産	93	53	▲40
その他	424	364	▲60
総資産	11,726	11,279	▲447
有利子負債	3,539	3,537	▲2
その他	1,615	1,265	▲350
負債	5,154	4,802	▲352
資本金	1,990	1,990	-
資本剰余金	855	861	+6
利益剰余金	2,778	2,604	▲174
非支配株主持分他	949	1,022	+73
純資産	6,572	6,477	▲95
自己資本比率(%)	50.5%	51.3%	+0.8%
1株当たり純資産額(円)	1,693.2	1,653.9	▲39.3
D/E レシオ(グロス)(倍)	0.60	0.61	+0.01
D/E レシオ(ネット)(倍)	0.44	0.48	+0.05

2. キャッシュ・フロー

(金額単位: 億円)

	2025年度
税引前純利益	▲38
減価償却費	1,156
小計	1,118
棚卸資産増減	▲125
その他	7
営業キャッシュ・フロー	1,000
設備投資(検収ベース)	▲799
設備債務増減他	▲315
投資キャッシュ・フロー	▲1,114
フリー・キャッシュ・フロー	▲114
資金使途	
配当金支払	▲75
有利子負債増減	▲38
その他	23
現預金増減	▲204

2026年度第1四半期
業績予想(連結)

(金額単位：億円)

	2025年度		2026年度	増減	
	1Q実績	4Q実績	1Q予想	対前年同Q	対前Q
売上高	1,024	1,052	1,000	▲24	▲52
営業利益	59	▲45	▲60	▲119	▲15
営業外損益	▲11	▲14	▲40	▲29	▲26
経常利益	48	▲59	▲100	▲148	▲41
法人税等	▲12	▲38	▲4	+8	+34
非支配株主に帰属する純利益	▲6	▲11	4	+10	+15
親会社株主に帰属する純利益	30	▲108	▲100	▲130	+8
減価償却費	227	356	313	+86	▲43
(うち 営業内償却費)	226	334	292	+66	▲42
EBITDA	286	290	232	▲54	▲58
為替(円/US\$)(注)	153.9	153.1	155.0	+1.1	+1.9
営業利益率(%)	5.8%	▲4.3%	▲6.0%	▲11.8%	▲1.7%
EBITDAマージン(%)	28.0%	27.5%	23.2%	▲4.8%	▲4.3%
ROE(年率%)	1.8%	▲7.4%	▲7.0%	▲8.8%	+0.4%
1株当たり純利益(円)	8.71	▲30.76	▲28.59	▲37.30	+2.17

(注) 為替感応度...米ドルに対し1円の変動で年間約11億円の営業利益影響

6-2. 営業利益増減分析

1. 前四半期比

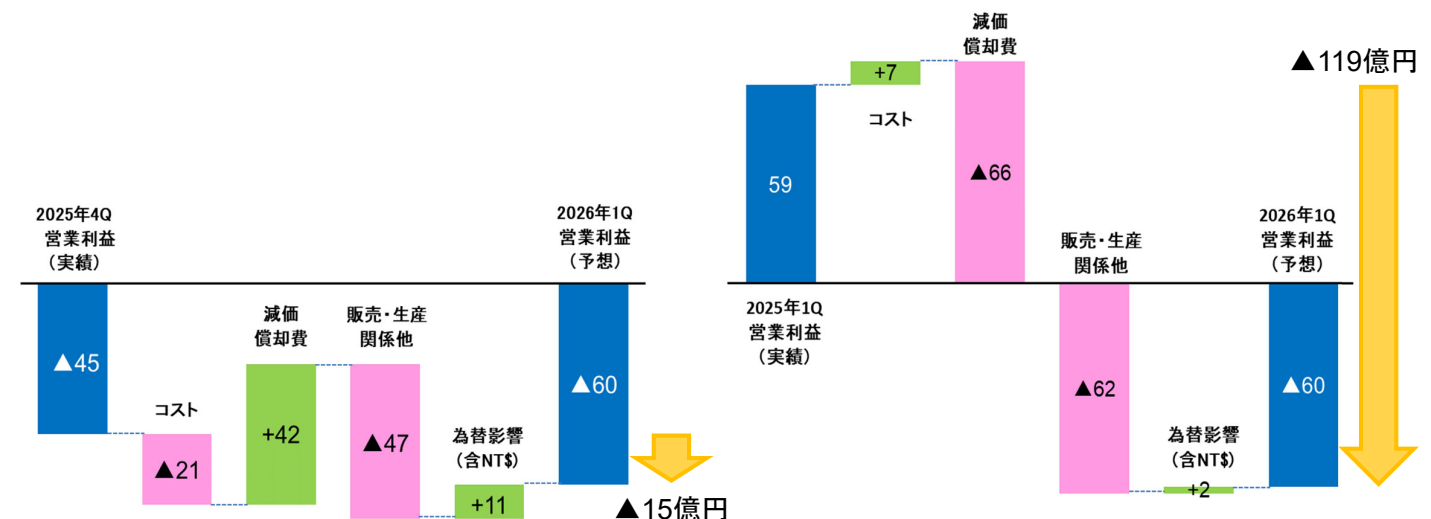
(金額単位：億円)

	2025年度 4Q実績	2026年度 1Q予想	増減
売上高	1,052	1,000	▲52
営業利益	▲45	▲60	▲15
為替(円/US\$)	153.1	155.0	+1.9

2. 前年同期比

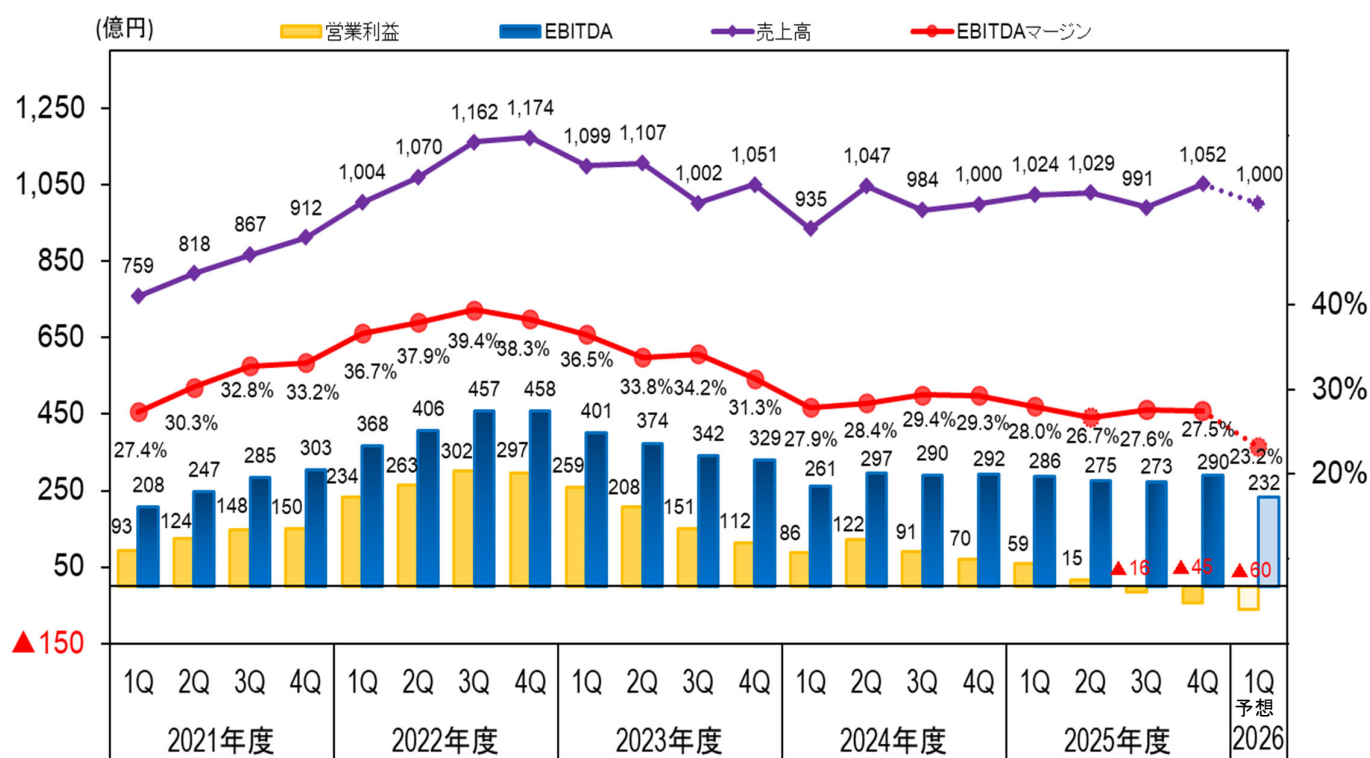
(金額単位：億円)

	2025年度 1Q実績	2026年度 1Q予想	増減
売上高	1,024	1,000	▲24
営業利益	59	▲60	▲119
為替(円/US\$)	153.9	155.0	+1.1



参考資料

■ 四半期業績推移





URL <https://www.sumcosi.com/>